

デロンギ・全自動エスプレッソマシン 〈業務用モデル〉 Mod, ESAM5500MH

✓よくあるご質問
✓トラブルシューティング

本資料の使用方法は、次ページの「もくじ」をご覧ください

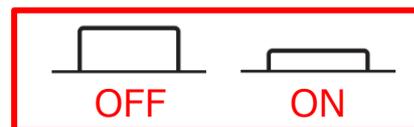
2015年4月現在
デロンギ・ジャパン株式会社
ホレカ事業部



● ページ	● 内容
3	1 ; 電源ボタンを押しても、電源が入らない
3	2 ; 自動的に電源が切れていた
4	3 ; お湯が出ない
5-7	4 ; コーヒーが抽出されない / コーヒーの抽出がおそい (ポタポタとしか抽出されない)
8	5 ; コーヒーが片方の抽出口からしか出てこない、コーヒーが抽出口からではなくフロントドアから出てきた
9	6 ; コーヒーの抽出が早い、クレマが少ない
10	7 ; コーヒーがぬるい
11-13	8 ; フロスミルク/スチームミルクが出てこない
14-16	9 ; ミルクがぬるい
17	10 ; 熱めのカフェラテを作りたいときは
18	11 ; 抽出ユニットが取り外せない
19	12 ; 抽出ユニットの取付ができない
20-21	13 ; 「ミズタンクチュウイ」のメッセージが消えない、または「給水タンク注意アイコン」点灯
22	14 ; 「コーヒーパウダーヲイレル」表示
23	15 ; 「ドアチュウイ」表示
24	16 ; 「エラー トリアツカイセツメイショカクニン」表示
25	17 ; 「チュウシュツユニットヲセット」表示
26-28	18 ; 「マメリユウドエラー ノズルトリツケOKヲオス」表示
29	19 ; 除石灰アイコンが消えない
30	20 ; 豆が挽けない / グラインダーが空回りする
31	21 ; 豆を挽く時間が長くなった
32	22 ; 水硬度を計っても、チェッカーの色が変わらない
33	23 ; 異音がする / ビー音や大きい音
34	24 ; 稼働中にフロントドア (扉) が勝手に開く

1 ; 電源ボタンを押しても、電源が入らない

- 電源プラグをコンセントに差し込まれていますか？
- 本体背面の「主電源スイッチ」 がオフになっていませんか？



2 ; 自動的に電源が切れていた

- 本体を使用しない時間が長く続いた場合、2時間後に自動的に電源がOFFになるよう初期設定されています。オートオフ機能は1時間後、2時間後、3時間後の3通りで設定可能です。

オートオフ時間の設定を変更するには

Ⓟ ボタンを押し「オートオフ」を表示させ、 Ⓜ (OK) ボタンを押す。

Ⓜ (OK) ボタンで確認し、 Ⓝ (ESC) ボタンで設定を終了する。

3 ; お湯が出ない

- 下記のような原因で、ポンプが空吸いしていることが考えられます。
 - 抽出中に、給水タンクを外して給水した
 - 給水タンクの出し入れで、マシンの内部に空気が入ってしまった
 - しばらく使っていなかった

給湯を行います

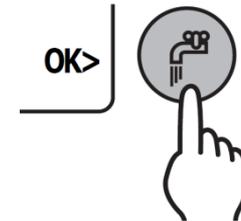
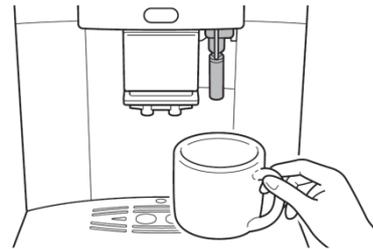
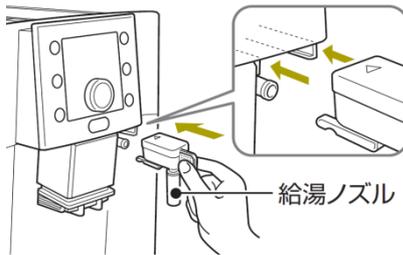
給湯ノズルをセット

>>

カップをセット

>>

(給湯/OK) ボタンを押す

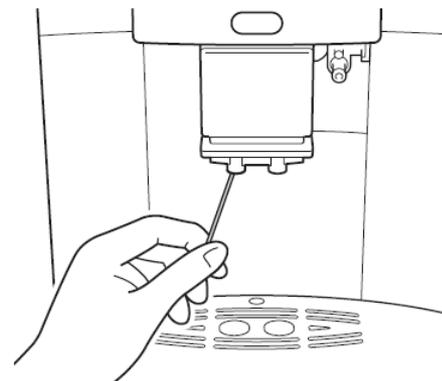


改善されなかった場合は、お手数ですがデロンギ・エスプレッソコールセンターへご連絡下さい

4-1 ; コーヒーが抽出されない / コーヒーの抽出がおそい (ポタポタとしか抽出されない)

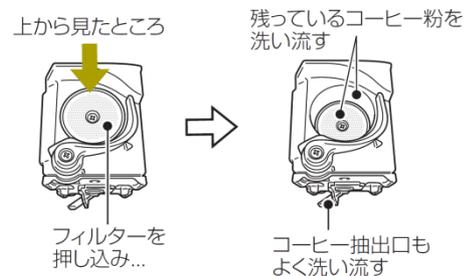
① 抽出口を確認

抽出口を確認し、汚れが詰まっている場合はブラシや爪楊枝などを使って清掃し、固く絞った濡れ布きんで拭きます。



② 抽出ユニットを確認

抽出ユニットに目詰まりがあるようでしたら、抽出ユニットを取出し、水に約5分間浸した後、フィルターに残っているコーヒー粉を水で流し抽出ユニットを洗浄する。



抽出ユニットは電源を切らないと取り外しできません。

抽出ユニットは洗剤や研磨剤、漂白剤は使用しないで必ず水洗いのみで洗浄してください。食器洗浄機は使用できません。

4-2 ; コーヒーが抽出されない / コーヒーの抽出がおそい (ポタポタとしか抽出されない)

③ コーヒーの濃さ (量) を確認

<コーヒー豆を使用の場合>

 ボタンで、前回よりもうすく抽出してください。

最初は何度かコーヒーを作りながら、好みの濃さになる位置を確認してください。



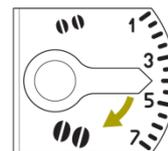
量を少なく
(うすく) する



④ グライNDER目盛 (コーヒー粉使用の場合はパウダー投入口) を調整

<コーヒー豆を使用の場合>

「グラインダーノブ」を粗いほうに 1 目盛回してください。



「7」の方向 (粗い方) に 1 目盛回す

「グラインダーノブ」は必ず「グラインダー」が作動している時に回してください。

<コーヒー粉から抽出の場合>
投入するコーヒーの粉の量を減らしてください。電源オフ時にコーヒー粉を投入してしまった場合は、本体内部および抽出ユニットのお手入れを行ってから再度抽出してください。

4-3 ; コーヒーが抽出されない / コーヒーの抽出がおそい (ポタポタとしか抽出されない)

⑤ 給湯を行ってください

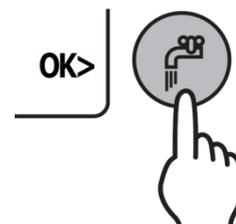
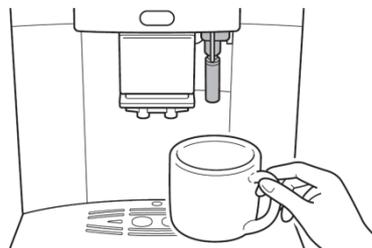
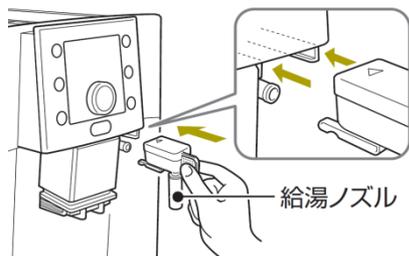
給湯ノズルをセット

>>

カップをセット

>>

(給湯/OK) ボタンを押す



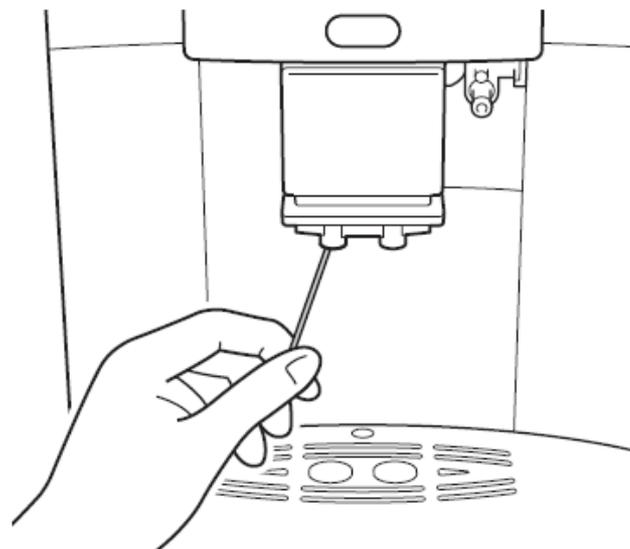
改善されなかった場合は、お手数ですがデロンギ・エスプレッソコールセンターへご連絡下さい

5 ; コーヒーが片方の抽出口からしか出てこない、 コーヒーが抽出口からではなくフロントドアから出てきた

- 片方の抽出口が詰まっていることが考えられます

抽出口を清掃する

抽出口を確認し、汚れが詰まっている場合は
ブラシや爪楊枝などを使って清掃し、固く絞っ
た濡れ布きんで拭きます。



6 ; コーヒーの抽出が早い、クレマが少ない

① コーヒーの濃さ（量）を確認

<コーヒー豆を使用の場合>

 ボタンで、前回よりも**濃く**抽出してください。

最初は何度かコーヒーを作りながら、好みの濃さになる位置を確認してください。

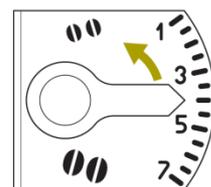


② グライNDER目盛（コーヒー粉使用の場合はパウダー投入口）を調整

<コーヒー豆を使用の場合>

「グラインダーノブ」を細かいほう（1の方向）に1目盛回してください。

「グラインダーノブ」は必ず「グラインダー」が作動している時に回してください。



「1」の方向（細かい方）に1目盛回す

<コーヒー粉から抽出の場合>

投入するコーヒーの粉の量を増やしてください。電源オフ時にコーヒー粉を投入してしまった場合は、本体内部および抽出ユニットのお手入れを行ってから再度抽出してください。

もくじへ戻る

DeLonghi

7 ; コーヒーがぬるい

抽出温度の設定

コーヒーの抽出温度を設定できます。温度はヒクメ・フツウ・タカメから選択できます。* 初期設定は「フツウ」になっています。

Ⓟ ボタンを押し「オンドセッテイ」を表示させ (OK) ボタンを押す。

コントロールノブを回して現在よりも温度を高くします。

(OK) ボタンで確定し、(ESC) ボタンを押す、設定完了です。

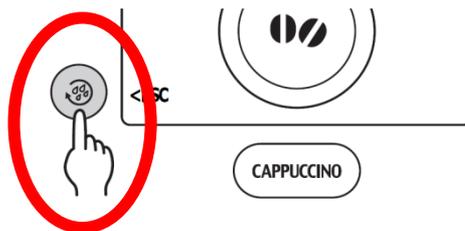
本体内部を温める

本体内部を温めておきます。

コーヒー抽出口の下に容器を置き、



内部洗浄ボタンを押し、お湯を出す。



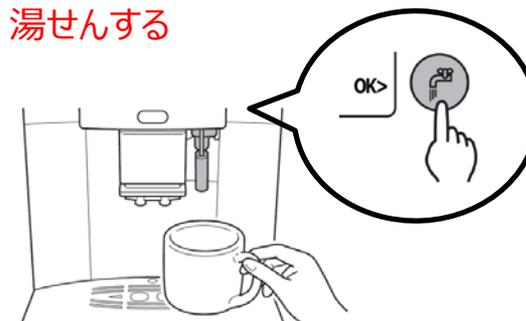
カップを温めておく カップを湯せんする

カップが冷たいとコーヒーの温度が奪われ、クレマが薄くなったり、アロマが失われてしまいます。

カップをカップウォーマートレイにのせて温めておきます

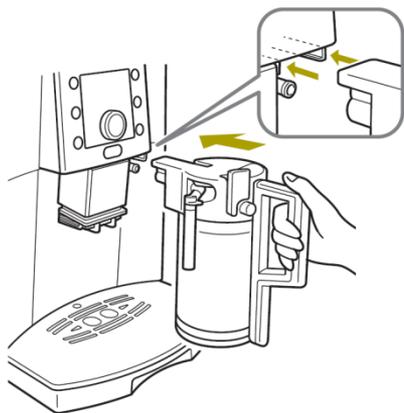


給湯機能を使いカップを湯せんする



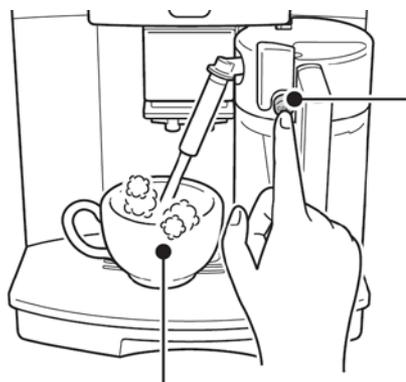
8-1 ; フロスミルク/スチームミルクが出てこない

- ミルクコンテナがきちんとセットされていますか？



本体にしっかりと押しこんでセットしてください

- 毎回のミルク使用後に、CLEANボタンを押していますか？



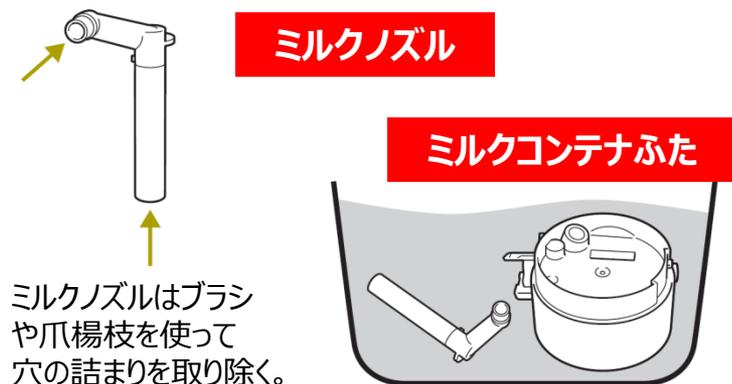
CLEANボタン
を長押しし、
汚れを取り除く

大きめのカップをセット

衛生のためにも、使用後は毎回必ず
ミルクノズルを洗浄してください。
牛乳が内部に残ったり、固まったりする
のを防ぎます。

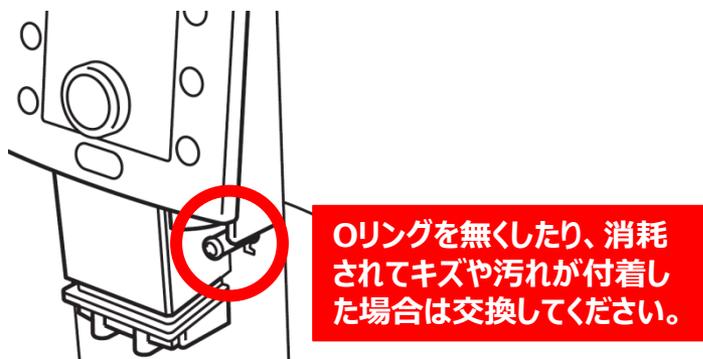
8-2 ; フロスミルク/スチームミルクが出てこない

- 牛乳の通り道が詰まっている可能性



ミルクノズルとミルクコンテナふたを、ぬるま湯と食器用洗剤でしっかり洗う。洗剤を溶かしたぬるま湯に浸けて洗浄することも効果的です。

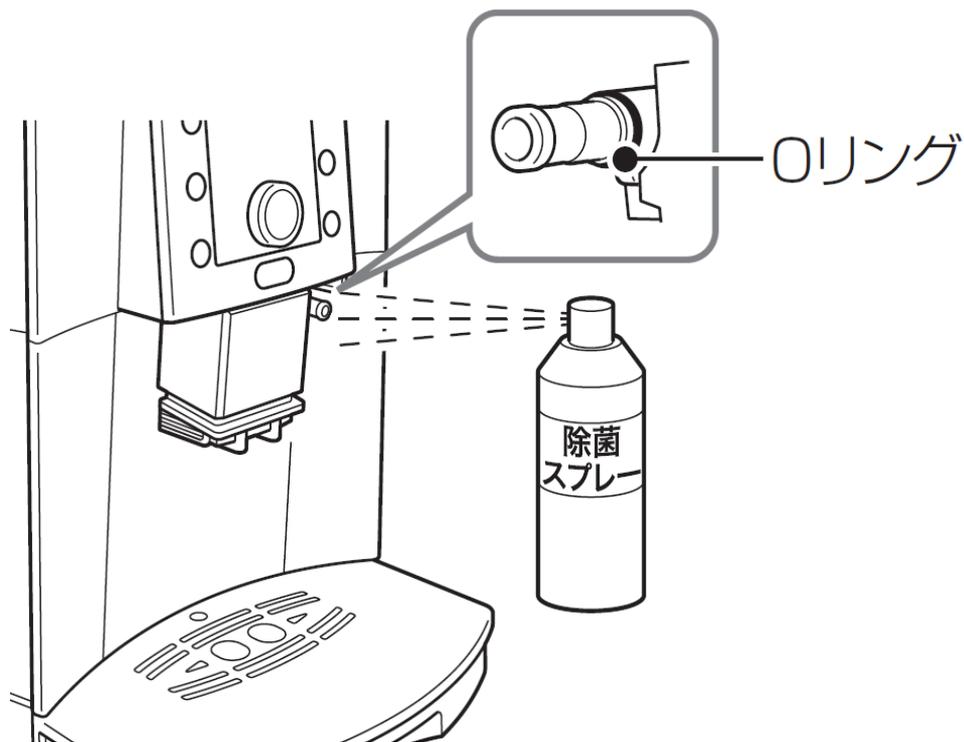
- スチーム管のOリングは装着されていますか？



スチーム管にはOリングが3か所についています。1か所でも欠けているとミルクが吸い込みません。

8-3 ; フロスミルク/スチームミルクが出てこない

- スチーム管のお手入れをしっかりと行ってください。



* 先の細い柔らかいブラシや、湿らせた綿棒などを使って、奥のOリング（3か所）部分までしっかり清掃を行う。

* 固く絞った濡れ布きんで、スチーム管を拭く。
（除菌スプレーなどを使うとより衛生的です）

9-1 ; ミルクがぬるい

確認してください

- 牛乳は適正するものをお使いいただいていますか？

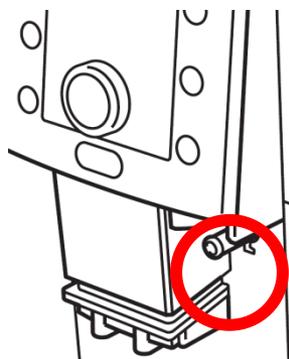
10℃以下に保存された成分無調整/乳脂肪分3.0%以上の牛乳をお使い下さい。



ミルクコンテナに入れた牛乳をしばらく使用しない場合は、必ず冷蔵庫で保管しておいて下さい。
(当マシンには冷却機能はございません)

9-2 ; ミルクがぬるい

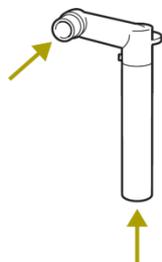
- スチーム管のOリングは装着されていますか？



Oリングを無くしたり、消耗されてキズや汚れが付着した場合は交換してください。

スチーム管にはOリングが3か所についています。1か所でも欠けているとミルクが吸い込みません。

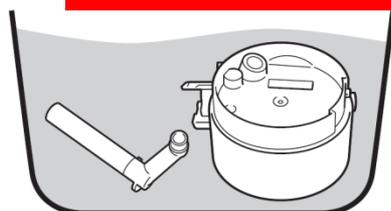
- 牛乳の通り道が詰まっている可能性



ミルクノズル

ミルクノズルはブラシや爪楊枝を使って穴の詰まりを取り除く。

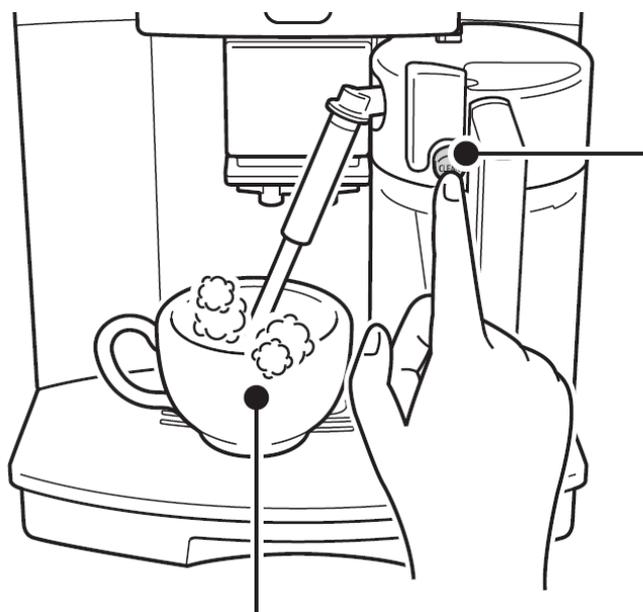
ミルクコンテナふた



ミルクノズルとミルクコンテナふたを、ぬるま湯と食器用洗剤でしっかり洗う。洗剤を溶かしたぬるま湯に浸けて洗浄することも効果的です。

9-3 ; ミルクがぬるい

- CLEANボタンを押してミルクノズルを温めてください



大きめのカップをセット



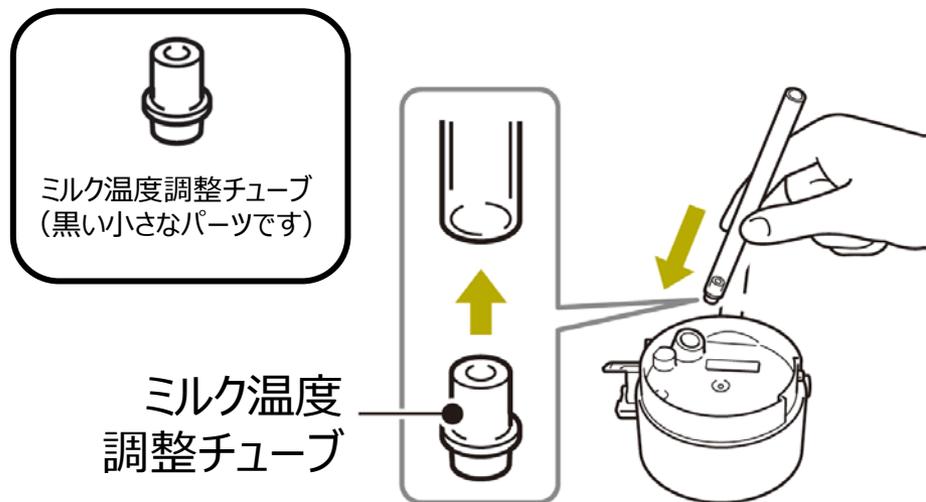
CLEANボタン
を長押しし、
汚れを取り除く

ミルクノズルが冷えていると温度が下がる原因となります。蒸気を出して、ミルク通り道とミルクノズルを温めます。

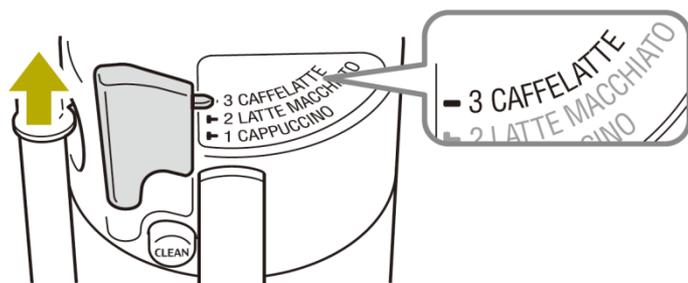
衛生のためにも、使用後は毎回必ずミルクノズルを洗浄してください。牛乳が内部に残ったり、固まったりするのを防ぎます。

10 ; 熱めのカフェラテを作りたいときは

- 付属のミルク温度調整チューブを取り付けます



ミルク温度調整チューブは取付する方向が決まっています。イラストに合わせて差込み部が長いほうをミルク吸入チューブに取り付けてください。



ミルク温度調整チューブをお使いになるときは「フロス調整つまみ」は必ず「3 CAFFELATTE」の位置にセットして下さい。

11 ; 抽出ユニットが取り外せない

- 抽出ユニットは電源を切らないと取り外しできません。



電源をOFFにします。自動内部洗浄が行われ、内部の操作音が完全に止まったら、取り外してください。

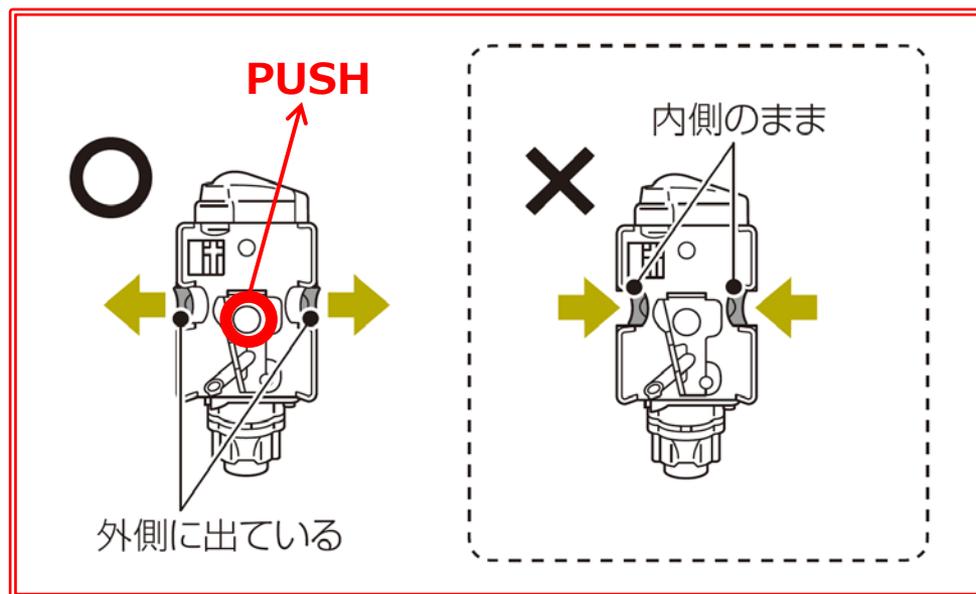
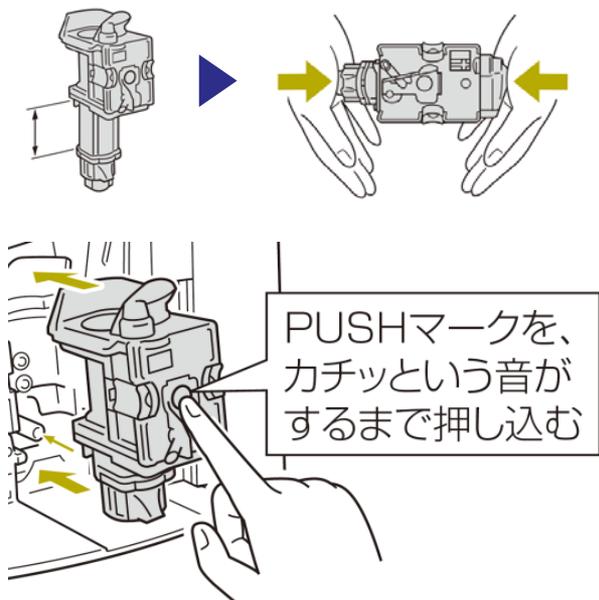
12 ; 抽出ユニットの取付ができない

- 抽出ユニットは電源を切らないと取り外しできません。

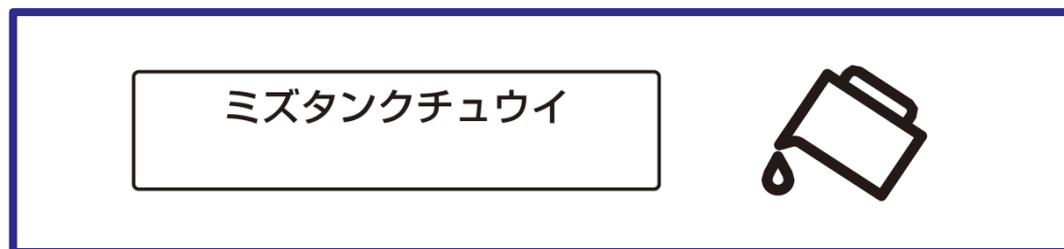


電源をOFFにし、内部の操作音が完全に止まったら取付けできます。

抽出ユニットが伸びていたら縮め、本体に装着します。



13-1 ; 「ミズタンクチュウイ」のメッセージが消えない または「給水タンク注意アイコン」点灯



- 給水タンク内の水が不足している、または本体にしっかりとセットされていない可能性。

-給水してから、本体にしっかりとセットしてください

-給水タンクと本体の間に異物が挟まっているか確認します

それでも改善しない場合は



13-2 ; 「ミズタンクチュウイ」のメッセージが消えない または「給水タンク注意アイコン」点灯

- 給水タンク内のフロートの状態を確認してください。

給水タンク内のフロートの状態を確認してください

給水タンク内のフローが入っていない

→フロートが無いと水量が感知されません。きちんと装着してください。

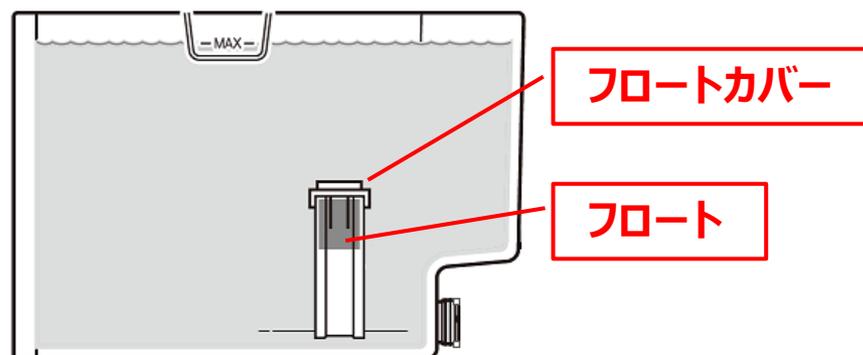
給水タンク内のフロートが浮いていない

→水を捨てタンクを空にしてから振ります。

再度水を入れ、きちんとフロートが浮いているか確認してください。

フロートカバーが外れている

→フロートカバーを正しくセット



14 ; 「コーヒーパウダーヲイレル」表示

- コーヒーパウダー（粉）からの抽出を選択しています。
パウダー投入口にコーヒーパウダーを入れてください。

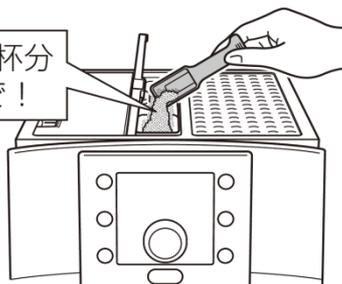
パウダーを入れる前に豆ボタンを押してください

▶  ボタンを押して  を選ぶ



▶ パウダー投入口にコーヒー粉を入れる

計量スプーン1杯分
または14gまで！



コーヒー粉での抽出を解除したい場合は？

パウダー表示をコーヒー豆表示に変えます

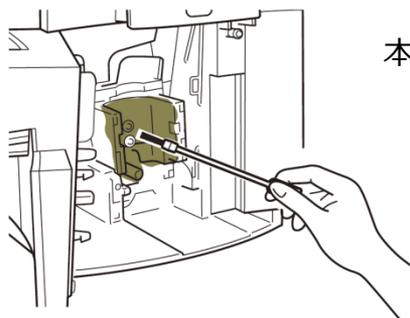


15 ; 「ドアチュウイ」表示

- 「フロントドア」が開いているか、きちんと閉まっていません。

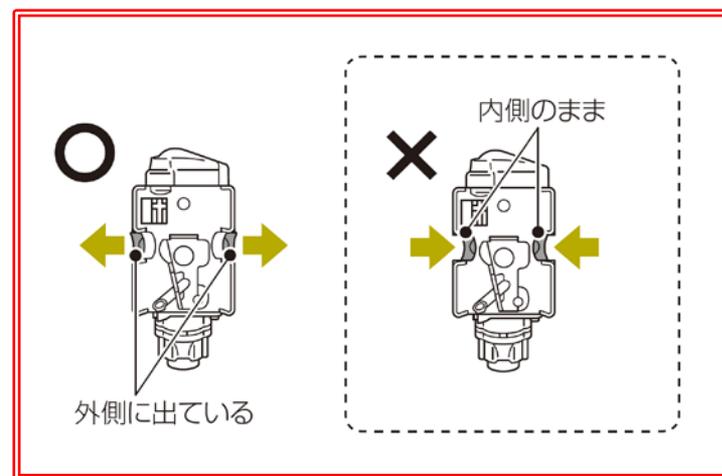
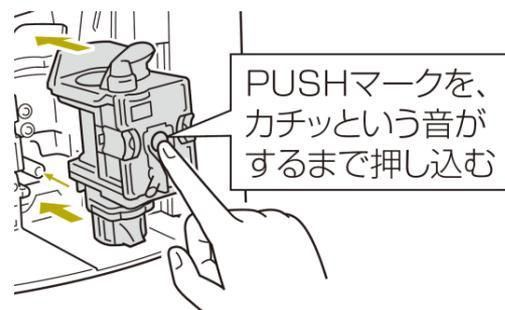
抽出ユニット、カス受け、トレイが正しくセットされていますか？

本体内部がコーヒー粉などで汚れていると、トレイが正しくセットできません。



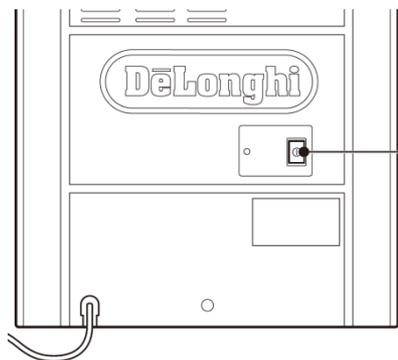
本体内部の清掃は、必ず背面の主電源をOFFにして行ってください。

抽出ユニットを正しく取付けしてください。



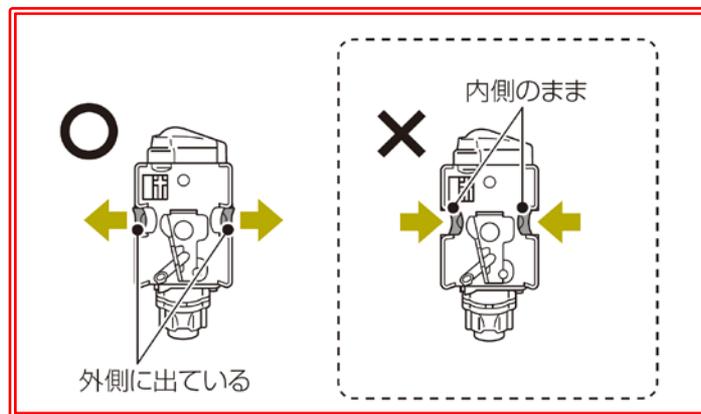
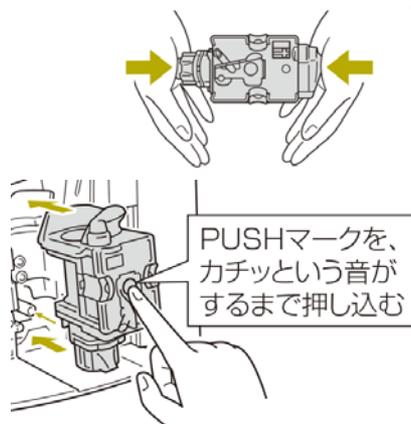
16 ; 「エラー トリアツカイセツメイシヨカクニン」表示

- 抽出ユニット取付け不完全の可能性



本体背面の主電源スイッチをいったんOFFにし、約5秒後にONする。

抽出ユニットが伸びていたら縮め、本体に装着します。



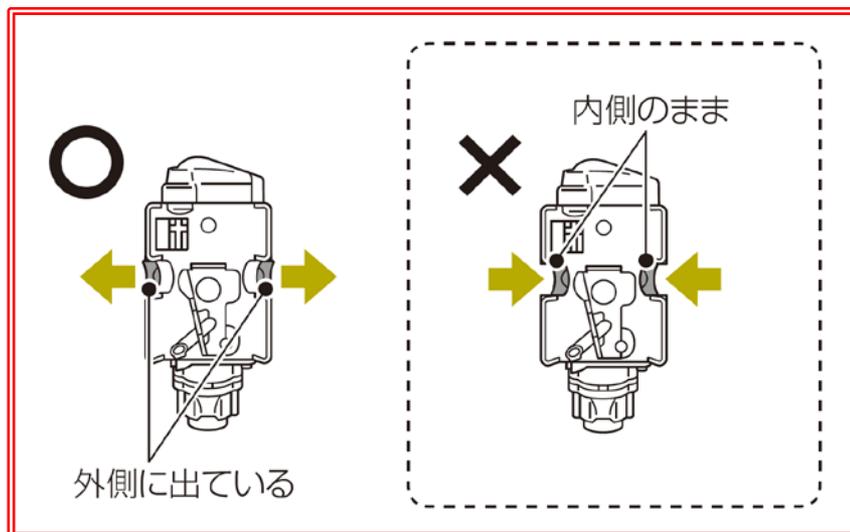
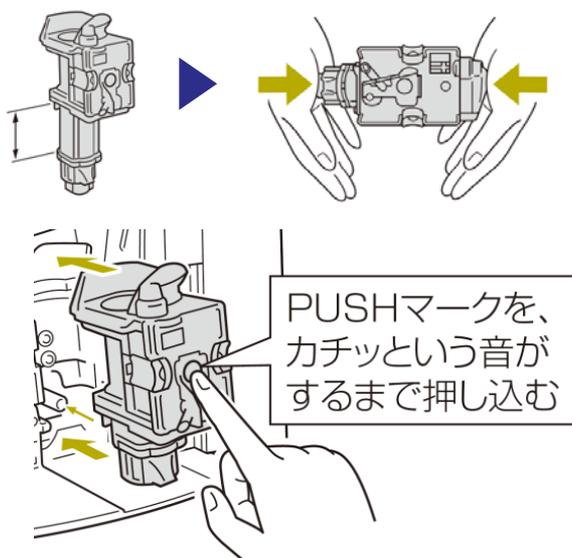
改善されなかった場合は、お手数ですがデロンギ・エスプレッソコールセンターへご連絡下さい

17 ; 「チュウシュツユニットヲセット」表示

- 抽出ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。
正しくセットしてください。

内部の操作音が完全に止まったことを確認してください

抽出ユニットが伸びていたら縮め、本体に装着します。

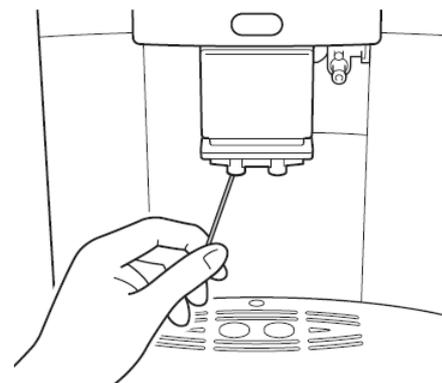


改善されなかった場合は、お手数ですがデロンギ・エスプレッソコールセンターへご連絡下さい

18-1 ; 「マメリュウドエラー ノズルトリツケOKヲオス」表示

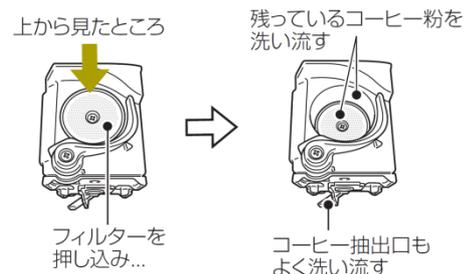
① 抽出口を確認

抽出口を確認し、汚れが詰まっている場合はブラシや爪楊枝などを使って清掃し、固く絞った濡れ布きんで拭きます。



② 抽出ユニットを確認

抽出ユニットに目詰まりがあるようでしたら、抽出ユニットを取出し、水に約5分間浸した後、フィルターに残っているコーヒー粉を水で流し抽出ユニットを洗浄する。



抽出ユニットは電源を切らないと取り外しできません。

抽出ユニットは洗剤や研磨剤、漂白剤は使用しないで必ず水洗いのみで洗浄してください。食器洗浄機は使用できません。

18-2 ; 「マメリユウドエラー ノズルトリツケOKヲオス」表示

③ コーヒーの濃さ（量）を確認

<コーヒー豆を使用の場合>

 ボタンで、前回よりもうすく抽出してください。

最初は何度かコーヒーを作りながら、好みの濃さになる位置を確認してください。



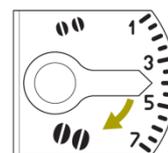
量を少なく
(うすく) する



④ グライNDER目盛（コーヒー粉使用の場合はパウダー投入口）を調整

<コーヒー豆を使用の場合>

「グラインダーノブ」を粗いほうに 1 目盛回してください。



「7」の方向（粗い方）に 1 目盛回す

「グラインダーノブ」は必ず「グラインダー」が作動している時に回してください。

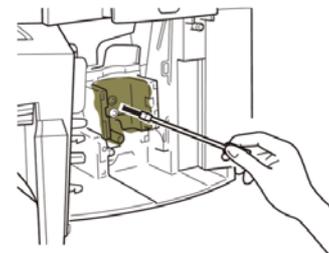
<コーヒー粉から抽出の場合>
投入するコーヒーの粉の量を減らしてください。電源オフ時にコーヒー粉を投入してしまった場合は、本体内部および抽出ユニットのお手入れを行ってから再度抽出してください。

18-3 ; 「マメリユウドエラー ノズルトリツケOKヲオス」表示

⑤ 本体内部の汚れを確認

本体内部がコーヒー粉などで汚れている場合は、付属のクリーニングブラシなどで清掃を行ってください。

本体内部の清掃は、必ず背面の主電源をOFFにして行ってください



⑥ 給湯ノズルをセットし、ノズルの下にカップを置いて給湯を行う



ポンプが空吸いしていることが考えられますので、給湯をして空気抜きを行います

改善されなかった場合は、お手数ですがデロンギ・エスプレッソコールセンターへご連絡下さい

19 ; 除石灰アイコンが消えない



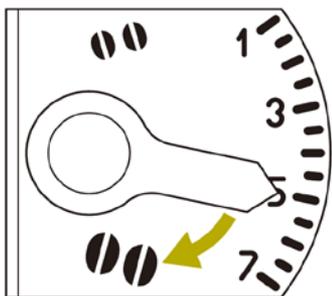
石灰の除去を行ったが、
【除石灰アイコン】の点滅が消えない・・・



作業工程が一部抜けていたり最後まで終わっていない可能性があります。
取扱説明書通りの操作方法で再度、石灰の除去の作業を行ってください。

20 ; 豆が挽けない / グライNDERが空回りする

グラインダー内の詰まりが考えられます
グラインダー目盛を'7'にし、何度か抽出を行ってください



設定を'7'にする

「グラインダーノブ」は必ず
「グラインダー」が作動している時に
回してください。

刃と刃の間隔が広くなり、詰まっている豆や異物が落ちます。

コーヒー豆の表面に油脂が出ている場合、コーヒー豆同士がくっついたり、ホッパー内に油脂が付着すると、グラインダー部分まで落ちにくくなる場合があります

- ホッパー内のコーヒー豆を取り出し、キッチンペーパーなどで油分を乾拭きする。
- グラインダー稼働時に豆が挽かれずグラインダーが空回りしている場合は、スプーンやヘラなどでコーヒー豆をグラインダーに送り込む。



もくじへ戻る

DeLonghi

21 ; 豆を挽く時間が長くなった

- 豆ホッパーに、入っている豆の量が少なくありませんか？

豆を計量スプーンなどで補充しているなど、グラインダー挽き時間未満の豆量を投入しますと、マシンは豆が少ないと検知して挽き時間が長くなります

- グラインダーノブの設定を“ 7 ”にし、何度か抽出してください



豆を挽いている途中で豆が無くなってしまったり、「グラインダー」内に詰まりが生じた場合、抽出ユニットに落ちる粉量が少なくなるため、粉量を多くするよう挽き時間を長く自動調整します。

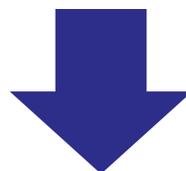
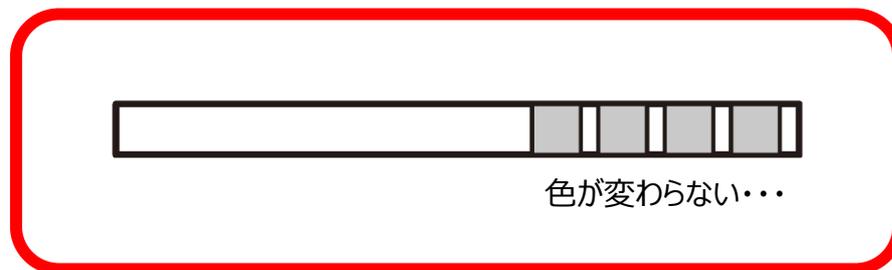
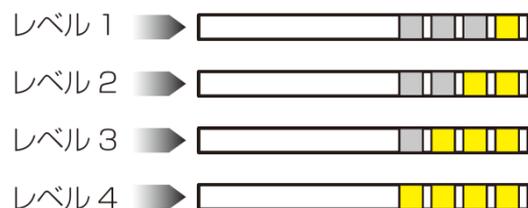
「グラインダーノブ」は必ずグラインダーが作動している時に回してください

コーヒー豆の表面に油が浮いているものをお使いの場合は、グラインダーが空回りしやすくなります。

お使いになるコーヒー豆は、焙煎度合いにもよりますが、シティからフレンチローストまでがおすすめです。フレーバーコーヒーはお使いにならないでください。

22 ; 水硬度を計っても、チェッカーの色が変わらない

- 軟水の場合、マス目に変化が見られない場合があります



ミズコウドセッテイ
レベル 1

その場合はレベル1で設定
してください

23 ; 異音がする / ビー音や大きい音

- 使用中のこれらの作動音は故障ではありません。

豆の挽きときの
「ガーッ」「ガラガラ」

豆を挽いてからの
「ウィーン」「カタン」

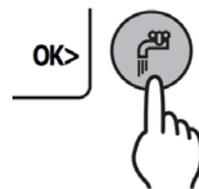
コーヒー抽出時、内部洗浄時の
「ビツビツ」「ビー」

- しばらく使用していない場合、ビーという音や、大きい音が出ることがあります。

**ポンプが空吸いしていることが考えられますので、
給湯をして空気抜きを行います**



給湯ノズルをセットし、
ノズルの下にカップを置いて

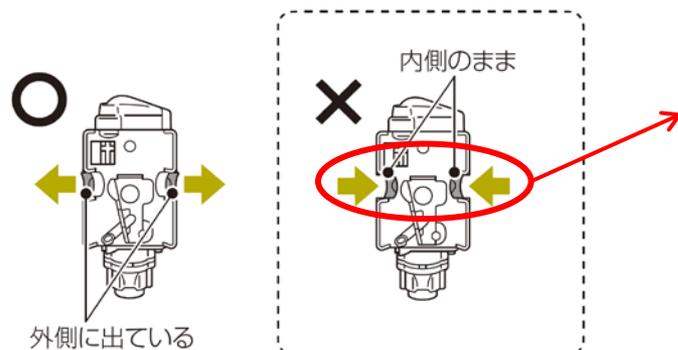


給湯ボタンを押します

改善されなかった場合は、お手数ですがデロンギ・エスプレッソコールセンターへご連絡下さい

24 ; 稼働中にフロントドア（扉）が勝手に開く

- 抽出ユニットの取付が正しくセットされていますか？



両側の赤いつまみが、きちんと外側に出ている状態が、正しい取付方法です。真ん中のPUSHを強く押して取付ます。

※抽出ユニットの取付・取外しは電源OFF時にしかできません。

- フロントドア裏側の「抽出ユニット受け部」に汚れが固着、または抽出ユニットの破損の可能性



フロントドア内側の「抽出ユニット受け部」を押して「カタカタ」と動くか確認して下さい。動かない場合は、内部の汚れ固着が考えられます。指で何度か押してみても、固着が解消されるかお試し下さい。動くようになったら、フロントドアを閉め、内部洗浄ボタン  を押してお湯を出して下さい。

抽出ユニットの突起部分が破損していないか確認します。破損している場合は、新しいものと交換してください。



さらに

改善されなかった場合は、お手数ですがデロンギ・エスプレッソコールセンターへご連絡下さい